『スピーチにおける感性情報』

(1)「間(ま)」が意図や感情の伝達に果たす役割について
小森政嗣 (KOMORI Masashi)
長岡千賀 (NAGAOKA Chika)
大阪大学人間科学研究科
(2) 自然音声のイメージと知覚特性について
芝崎朱美(SHIBASAKIK.Akemi)
生命工学工業技術研究所
(3) 音声イメージの製品開発への応用について
大本浩司(DAIMOTO Hiroshi)
石田 勉 (ISHIDA Tsutomu)
オムロン株式会社
指定討論者
中村敏枝 (NAKAMURA Toshie)
大阪大学大学院人間科学研究科

自然音声のイメージと知覚特性について

生命工学工業技術研究所 客員研究員

芝崎朱美

SHIBASAKI K. Akemi

- 目次 -
- 1. 音声研究の流れ
- 2. 音声に対する高さ知覚特性
- 3. 高齢者の音声知覚と理解の問題

声質研究の流れと問題意識

生理学的研究 工学的研究 音声器官・聴覚 音声合成・認識 物理学的音響分析 音声研究 心理学的研究 音声学的研究 純音・楽音・騒音 知覚実験・印象評価

<魅力・感性>

『声』に関する生物学的背景

- ヒトの発声 肺呼吸(生命維持)の副産物 音声コミュニケーションとしての役割 文化として発展
- その他の音声コミュニケーション コウモリ・イルカ...超音波によるエコーロケーション サル...鳴き声による情報伝達(危険の伝達など) コンタクトコール(社会性のある霊長類)
 - 鳥類...「歌」によるなわばりの主張・種族の識別により、無駄な争いをさける
 - ヒトの新生児…クーイングへの反応により、言語行動が発達

「声」に関する文化的背景

<一次的声の文化>



ものを書いたり、印刷したりということを全然知らない文化の『声』としての言葉に基づく文化 ... 宗教性・口頭伝承・権力

『文字の登場』による変化 < 文字が声をサポート>

<二次的声の文化>

電話やラジオ、テレビ、エレクトロニクス装置によって ささえられた『声』としての言葉に基づく文化

<声が文字をサポート>

電話 ... 情報メディアとしての役割

ラジオ ... 娯楽性

テレビ ... 映像の登場



文化による音声の好み

「その文化に適した発声様式にあわせて器官が発達」

- - A. トマティス

_ チベット人...よくとおる声

仲間や家畜を呼び寄せる

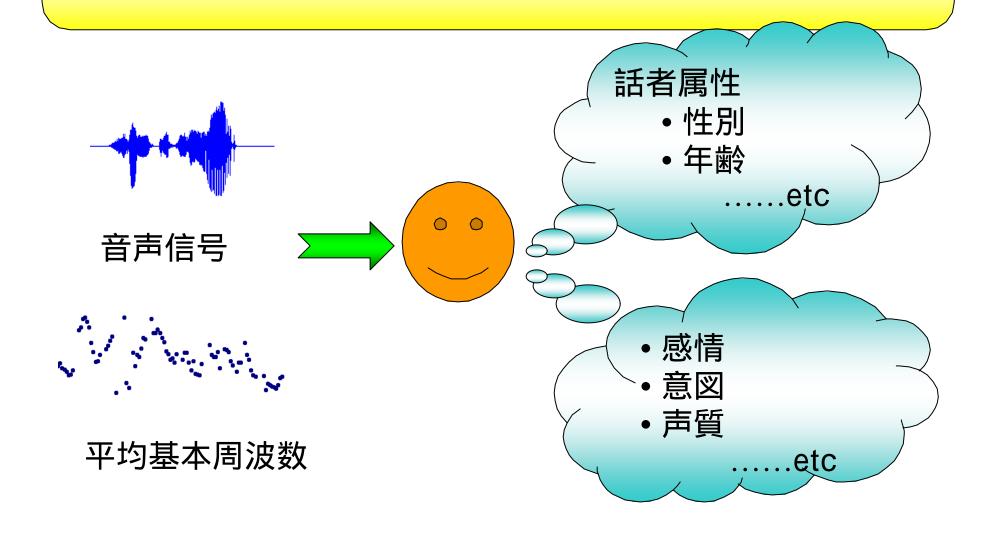
- 日本人 ... 高い音声を好む が必要 自然な話し方には高低差

対人的印象形成において第一印象を形成するのは

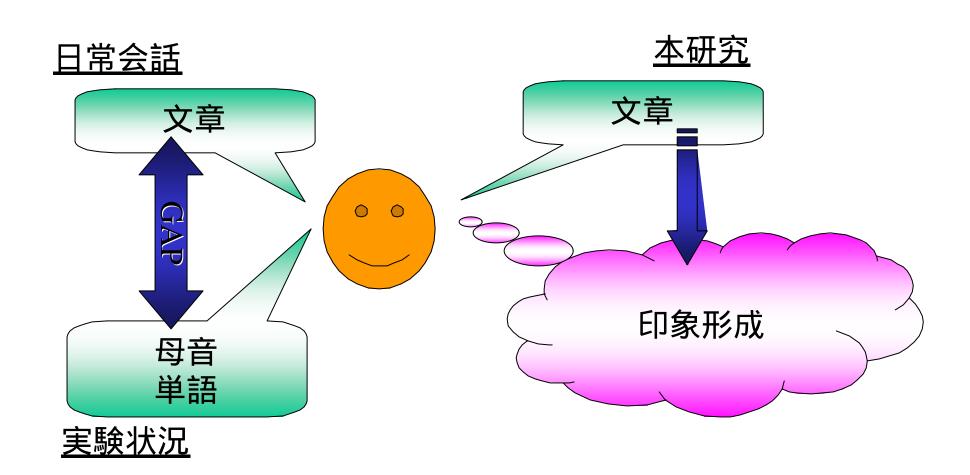
- - A. Mehrabian

- 表情・態度...55%
- パラランゲージ (周辺言語) 38% **"声。の印象**
- 言葉の内容...7%

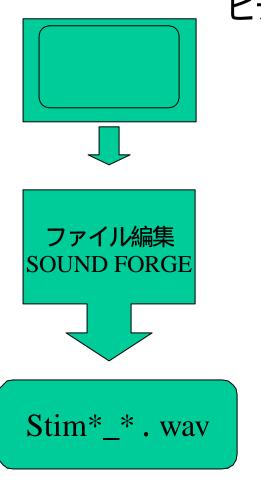
はじめに :発話全部を均等に聞いている?



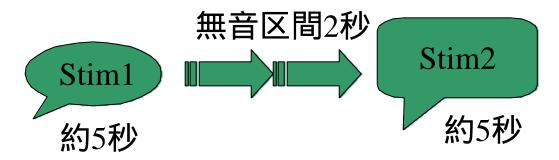
はじめに : 音素, 単語, or 文章?



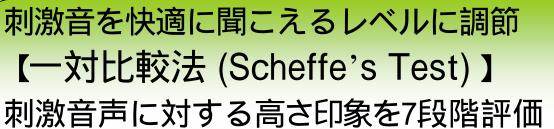
聴取実験:音声の高さ印象を求める

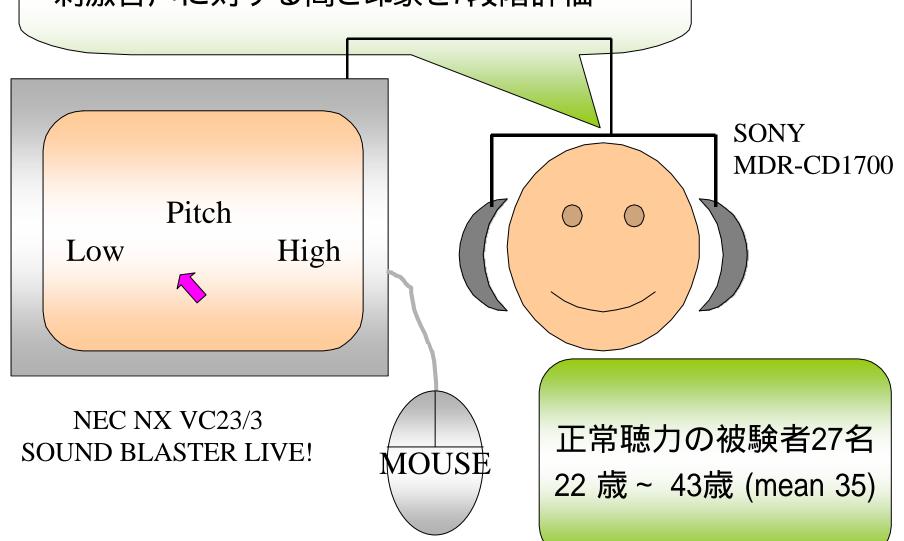


ビデオ録画したニュース音声を編集 **< 条件 >** サンプリング周波数 44.1kHz 量子化 16Bit



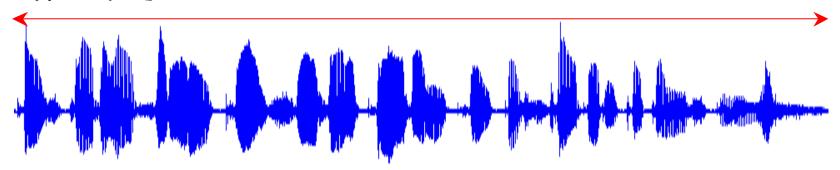
男声4例、女声4例を組み合わせ 計56例のファイルを作成



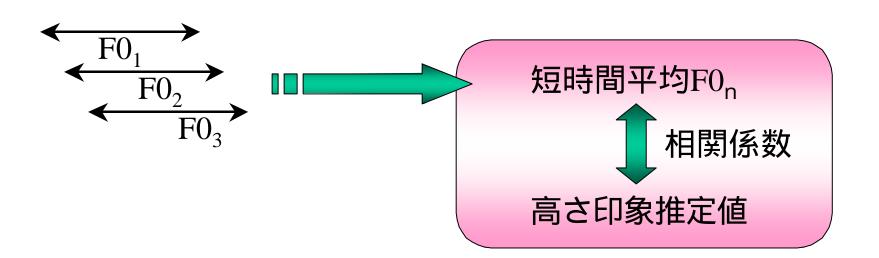


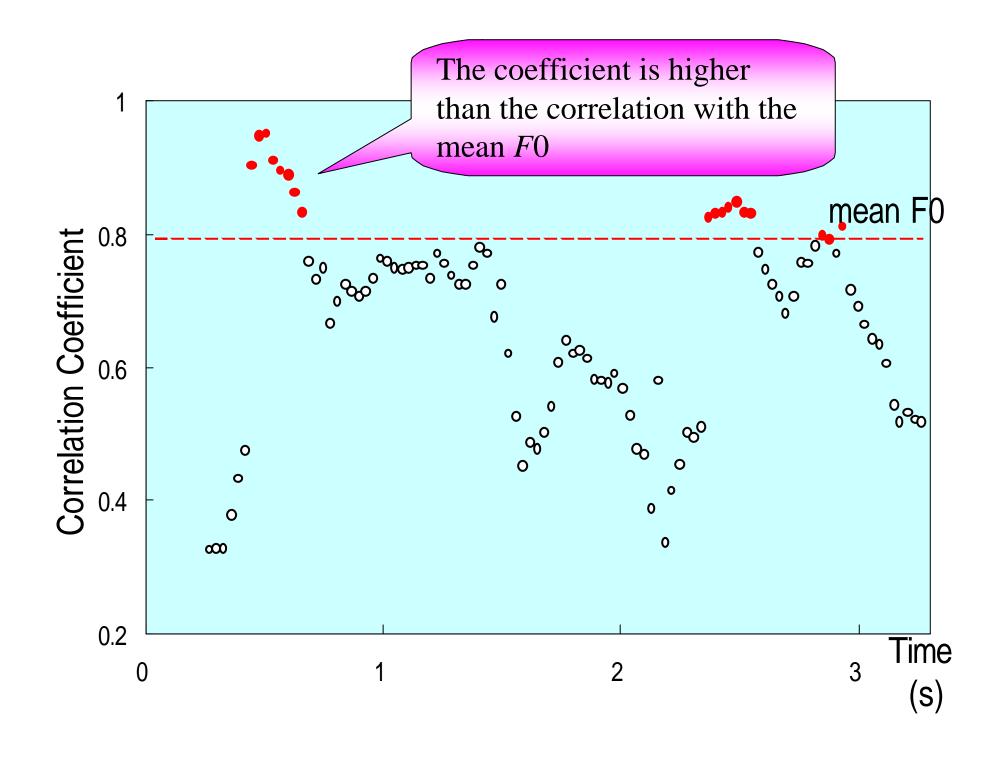
結果(分析手続き)

発話全体の平均F0



30m s ごとの平均F0





結論

- 1. 高さ印象は,発話全体の平均F0よりも短時間 平均F0とより相関が高い.
- 2. 聴取者は,とくに発話開始部分に注目し,印象を形成していると考えられる.

高さ印象は,

文章の開始部分で決定される

"Why the subjects focused on the beginnings of the sentences?"

(1) Linguistic reason:

"Japanese speech tends to have a high frequency at the beginning and a low frequency at the end of a sentence."

(2) Psychological reason:

"Human infants have a preference for high-frequency sounds."

The high frequency segments at the beginning of the sentences attracted the subjects' attention.

Human memory People focus on certain parts in an utterance when listening to speech.

(3) Methodological reason:

The method of paired comparison Subject compared the ending of one stimulus item to the beginning of the next?

A preliminary experiment supported the present results.

People pay more attention to the beginning segment of speech than other segments.



possible methods of improving speech recognition in elderly people

By slowing down the beginning segments of speech, it might be possible to extract more information.

こんな応用ができるかも!



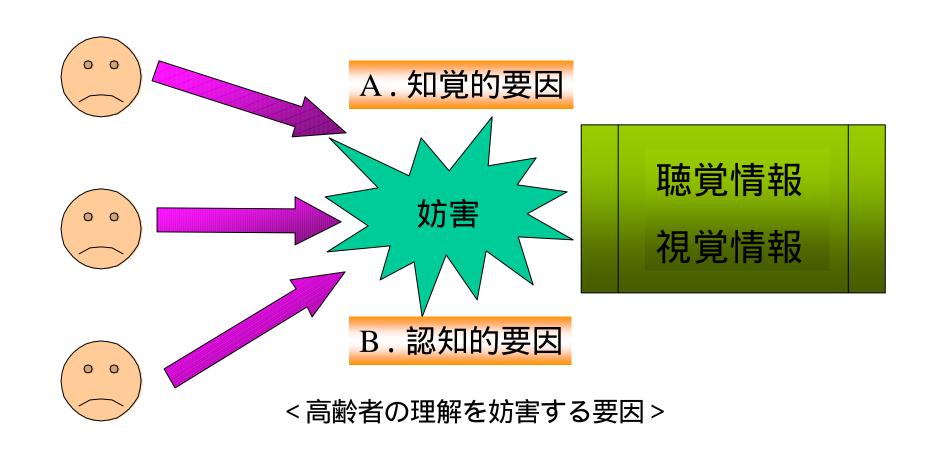
合成音声の経済効率を良くする

注目される部分の精度を上げ注目の低い部分の精度を下げる



NHK放送技術研究所 http://www.strl.nhk.or.jp/toppage.cgi

【研究の背景】 高齢者が情報を得るときに起こる困難



音声の聞き取りが困難になる条件

特に高齢者で影響が大きい

- 1. 妨害となる音が存在する場合
 - A) 背景騒音が強い
 - B) 部屋の残響が大きい
 - C) 他の話者の声と競合する
- 2. 音声がひずんでいる場合
 - A) 周波数帯域が狭い(電話など)
 - B) 音声が途切れる(受信状態の悪いラジオなど)
 - C) 音響機器でのひずみ(マイクへの過大入力など)
- 3. 発話者側に問題がある場合
 - A) 発話速度が速い
 - B) 発音が不明瞭
 - C) 質の低い合成音

高齢者の言語理解を妨害する要因

- A. 聴覚能力低下に伴う知覚的要因
 - ・高周波数の聞き取りが困難に 子音の聞き取りが悪くなり,言語理解能力が低下
 - ・周波数選択性の低下 騒音からターゲットを聞き分けられない

- B. 記憶容量や処理能力低下に伴う認知的要因
 - ・意味的プライミング 若齢者との差は , 視覚ではあり , 聴覚ではなし 反応時間に差はあるが , 質的な差はない
 - ・視聴覚は相補的?

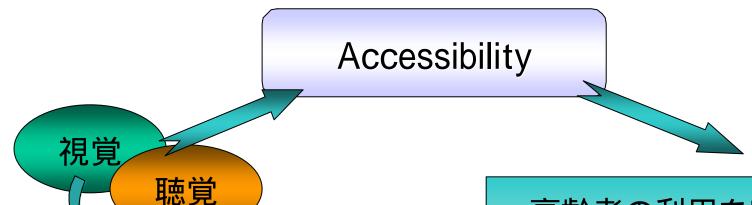
高齢者による情報アクセスを容易に



情報発信源 Webページなど

あらゆる人が特別な措置なしで利用できるように最初から配慮して作ることで, さらに多くの人が利用可能にする情報設計

展望と技術応用



情報機器の小型化・携帯化により ディスプレイ依存度が増加

視覚の負担を軽減 音声による情報接触要求の高まり

高齢者の利用を容易に

健常者の利用を拡大 (視覚・聴覚の切り替え) 次世代の移動体通信機器, ネットワーク端末などへの 応用

Just Suggestive (JS) 原則 を応用した場合の 問題点を検証する

【視覚】

Just Suggestive (JS) 原則 を守ることが理解促進 たとえば、「見出し 要約 本文」のような3段階構造

ページ内デザインを統一

リンクの張り方を統一

聴覚

リズム感を生み, 位置感覚を与える 声質の変化を統一 (本文は男声, リンクは女声)